

## 第 47 回熱シンポジウム

### 温熱感研究における建築空間の快適性と健康性の捉え方を探る

建築・都市における省エネルギー性向上や CO<sub>2</sub>排出量低減が強く求められる中、居住者の快適性や健康への配慮を正しく理解し、そのあり方を考えることはますます重要となってきた。そこで、近年の建築学会大会等で議論されているテーマの中から、特に、快適性と健康に関わる知見、温熱環境の新しい測定法や数値計算を含む評価法に関する知見を紹介し、参加者とともに高齢者、子供、障がい者等への配慮や、健康と快適性のバランスをどう考えるかなど、温熱環境の評価方法の今後について集中的に議論したい。

キーワード：快適性、健康、新しい評価法

主催：日本建築学会 環境工学委員会 熱環境運営委員会（温熱感小委員会）

開催日時：2017 年 11 月 25 日（土）13:30～17:15 および 26 日（日）9:30～16:10

開催場所：建築会館ホール（東京都港区芝 5 丁目 26 番 20 号）

#### プログラム

【1 日目：11 月 25 日（土）】13:00 開場、13:30 開始

開会挨拶 尾崎明仁（九州大学）

司会：山岸明浩（信州大学）

趣旨説明 齋藤輝幸（名古屋大学）

#### セッション1 「温冷感・快適感」

司会・進行：高田 暁（神戸大学）

13:40-17:15（趣旨説明 5 分+（発表 10 分+質疑 2 分）×10 名+休憩 15 分×2+討論 60 分）

（温冷感・快適感評価と個人差）

- ・ 部位温冷感が全身温冷感に及ぼす影響：宮本 征一（摂南大学）
- ・ 温冷感申告における個体差と温冷感の予測：高田 暁（前掲）
- ・ 冷え性の生理心理反応：佐々 尚美（武庫川女子大学）

（生理量の評価）

- ・ 上体部、脚部の気温および床面温が体感に及ぼす影響：室 恵子（足利工業大学）
- ・ 通風環境における皮膚温と発汗特性について：森上 伸也（豊田工業高等専門学校）

休憩（15 分）

（多様な温熱環境の評価）

- ・ 自然素材を活かした住宅の温熱環境と温冷感：宇野 勇治（愛知産業大学）
- ・ 個人類型と夏季の温熱環境調節習慣：梅宮 典子（大阪市立大学）
- ・ 寝室の温熱環境と熱的快適性：森 郁恵（産業技術総合研究所）
- ・ 人工透析室における患者と医療スタッフの熱的快適性：堤 仁美（昭和女子大学）
- ・ 大学講義室における室温制御と学生の熱的快適性評価：齋藤 輝幸（前掲）

休憩（15 分）

討論（60 分）

【2日目：11月26日（日）】9:00 開場、9:30 開始

**セッション2 「体温調節と健康、住環境デザイン」** 司会・進行：後藤 伴延（東北大学）

9:30-12:14（趣旨説明5分+（発表10分+質疑2分）×7名+休憩15分+討論60分）

（居住者の多様性）

- ・乳幼児が活動する「こども広場」の温熱環境の実態に関する研究—長野市の複合施設内に開設されたこども広場における事例—：山岸 明浩（前掲）
- ・高齢者の住まいの温熱環境と生活への影響に関する実態調査：久保 博子（奈良女子大学）
- ・頸髄損傷者の温熱環境に対する意識と深部体温モニタリング：三上 功生（日本大学）

（健康を脅かす住環境要素とその評価）

- ・排便時におけるトイレの温熱環境が及ぼす生理的・心理的影響：石井 仁（名城大学）
- ・予防救急のための住宅内非居室における死亡リスク評価：河原 ゆう子（東邦ガス）
- ・日傘による暑熱緩和効果：渡邊 慎一（大同大学）
- ・熱的健康被害防止のための人体シミュレーション：後藤 伴延（前掲）

休憩（15分）

討論（60分）

昼食休憩：12:14～13:15

**セッション3 「新しい測定法と評価法」** 司会・進行：佐古井 智紀（信州大学）

13:15-15:59（趣旨説明5分+（発表10分+質疑2分）×7名+休憩15分+討論60分）

（新しい測定法）

- ・3Dプリンターによる温度計の製作と評価：桑原 浩平（釧路工業高等専門学校）
- ・応答性を高めた新サーマルマネキンシステムと屋外熱環境計測への応用展開：佐古井 智紀（前掲）

（新しい温熱感評価と知的生産性）

- ・総合体感に占める各温熱要素・各部位の影響度の表現：長野 和雄（京都府立大学）
- ・実測調査に基づく熱的快適条件の求めかた：中野 淳太（東海大学）
- ・実測調査からみたオフィス温熱環境評価について：榎本 ヒカル（相模女子大学）
- ・温熱環境に関する知的生産性評価：西原 直枝（聖心女子大学）
- ・認知機能の測定による疲労を尺度とした温熱環境評価手法の検討：安岡 絢子（電力中央研究所）

休憩（15分）

討論（60分）

まとめと閉会の辞：16:00～ 齋藤輝幸（前掲）

---

**参加費** 会員 5,000 円、会員外 7,000 円、学生 2,000 円（資料代含む、研究交流会参加費別途、当日会場でお支払い下さい）

**定員** 150 名（申し込み先着順）

**申込方法** Web 申し込み <http://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=602850> よりお申し込みください。  
（締切：11月17日（金））

**問合せ** 日本建築学会事務局 事業グループ 一ノ瀬 E-mail：[ichinose@aij.or.jp](mailto:ichinose@aij.or.jp) TEL：03-3456-2051

※11月25日（土）17:30より研究交流会を建築会館ホワイエにて行います。研究交流会の申し込み方法・参加費等の詳細はシンポジウム申込者に別途ご案内します。（早期申し込みに対して割引を実施する予定）